

令和 6 年度 第 2 回伊那公民館運営審議会 会議録

開 催 日	令和 7 年 2 月 4 日（火）	
開 催 時 間	開 会 午後 6 時 0 0 分	閉 会 午後 6 時 4 0 分
開 催 場 所	伊那公民館 第 3 研修室	
出 席	公民館運営審議委員 出席 1 2 名 欠席 3 名 事務局 公民館長 公民館係長 公民館主事	
	次第 1 あいさつ ・伊那公民館運営審議会会長あいさつ 今年初めて顔を合わせる機会となった。 健康に気を付けながら、一年を過ごしていただければ。 ・伊那公民館長あいさつ 大きな事故等なく一年間運営することができた。 今年度は、講座の中身を充実させ実施することができた。 次第 2 協議事項 （ 1 ） 令和 6 年度伊那公民館事業報告 （主 事） 資料に沿って今年度の事業を報告。 市長講演会では、今年度もモバイル公民館を活用しながら、富県公民館と日影公民館をつないで実施することができた。 今年度は、総務省の事業の一環として、スマホ教室を開催した。基本的な操作方法から、ハザードマップの見方までを勉強した。 昨年度中止になってしまった新春ウォーキングは、今年度は開催することができ、4 7 名の方にご参加いただいた。 （会 長） ご意見・ご質問はあるか。 （委 員） 特になし （ 2 ） 令和 7 年度事業について （主 事） 資料に沿って説明。 基本的には昨年度と同様の講座となる。	

	小学生将棋教室については、２９年ほど続いてきた。ここで一区切りとして、公民館としてはさまざまな要望に応えながら、新しい講座を企画していきたい。また、来年度の市長講演会でもモバイル公民館を活用しながら実施していきたい。
(会 長)	ご意見・ご質問はあるか。
(委 員)	モバイル公民館とはどのようなものか。
(主 事)	朝夕は長谷巡回バスとして利用しているバスを活用して、公民館まで来られない方が近くの集会所等で公民館と同様の講座が受けられるものである。
(委 員)	部活動の地域移行の話をよく聞くが、公民館は受け皿として活用できるか。
(館 長)	文化系の部活等、可能な範囲で受け入れることはできると思われる。
次第３	その他
(主 事)	来年度の公民館運営審議会・分館長主事スポーツ推進委員合同会を４月下旬に予定している。
(会 長)	それではこれで第２回公民館運営審議会を閉会します。
(一 同)	ありがとうございました。